大阪狭山市 ため池ハザードマップ 保存版

北池・芦池

作成：令和3年2月

この「ため池ハザードマップ」は「北池・芦池」が決壊した場合に想定される浸水区域や水深、および避難に役立つ情報をとりまとめたものです。災害のおそれがあるときの情報収集や、災害時の避難行動に役立ててください。

北池　●堤長：71m　●堤高：5.0m　●貯水量：13,800m³
●所在地：岩室２丁目 106-1

芦池　●堤長：63m　●堤高：5.0m　●貯水量：9,400m³
●所在地：岩室２丁目 95-1

大雨や大地震のあとは注意しましょう。

大雨 地震

※ほかにも堤防の沈下、斜面すべり、越流による破壊等が想定されます。

- ため池の被災要因の多くは、大雨と地震です。
- ため池の被災は、堤防に亀裂が入ったり、堤防から漏水が発生したりなど様々な形態があります。ため池の異常に気付いたら、すぐに下記まで連絡してください。
- 万が一ため池が決壊した場合、多量の水が短時間で押し寄せてくる可能性があります。大雨や大地震のあとは情報収集につとめ、避難情報が発令された場合や、身の危険を感じた場合は、早めに避難しましょう。

ため池の異常発見時の連絡先

市役所	消防署	黒山警察署
072-366-0011	072-366-0055	072-362-1234

1 ため池ハザードマップの活用方法（日頃からの備えが大切です）

【1】想定される浸水区域や深さなどをチェックしましょう。

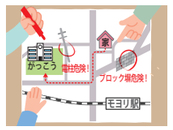
- 想定される浸水区域や深さなどをチェックし、災害時の様々な事態をイメージしましょう。

【2】避難場所を決めておきましょう。

- 浸水深やはん濫水の到達時間より、どこへ避難するかを決めておきましょう。
- 浸水深が0.5m以上（1階の床上相当）の区域は、緊急避難できる身近な場所も探しておきましょう。

【3】避難場所までの避難経路を考えましょう。

- 避難場所まで実際に歩いて、移動時間を確認しておきましょう。
- 避難途中で浸水した場合に緊急避難できる場所を探しておきましょう。



【4】日頃から家族や地域で話し合いましょう。

- 災害時に協力し合えるよう、家族や地域で役割などを話し合いましょう。
- 避難時に支援が必要な要援護者への情報伝達や補助内容を決めておきましょう。

【5】防災情報の入手先を確認しておきましょう。

- ため池の堤体が被災すると、短時間で決壊に至る可能性がありますので、日頃から防災情報がどこで入手できるかを確認しておきましょう。

【6】市の公表している他のハザードマップもご覧ください。

- 市では、洪水・土砂災害を対象とした防災マップも公表しています。
このマップと併せて活用し、災害学習を深めましょう。

2 防災情報の入手先（正確な情報を入手しましょう）

大雨や地震の時は、テレビ、ラジオ、インターネットなどで最新の情報を確認し、早めの避難に備えましょう。

名　称	情報の種類	ウェブサイトアドレス
おおさか防災ネット	府内の気象情報・地震情報・災害情報など	http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html http://www.osaka-bousai.net/mobile/pref/index.html（携帯電話用） ●防災情報メールに登録しましょう 事前登録を行うと防災情報がメールで配信されます。 登録方法 touroku@osaka-bousai.net に空メールを送り返信メールから登録 登録用
気　象　庁	全国の気象情報や地震情報など	http://www.jma.go.jp/jma/index.html

3 避難情報の伝達（避難情報が発令されたら速やかに行動しましょう）

市では、災害の危険性が高まり、避難が必要となる場合に避難情報を発令します。

大阪狭山市役所
屋外スピーカー
広報車
テレビ、ラジオ
インターネット
など
↓
避難情報
市民のみなさん

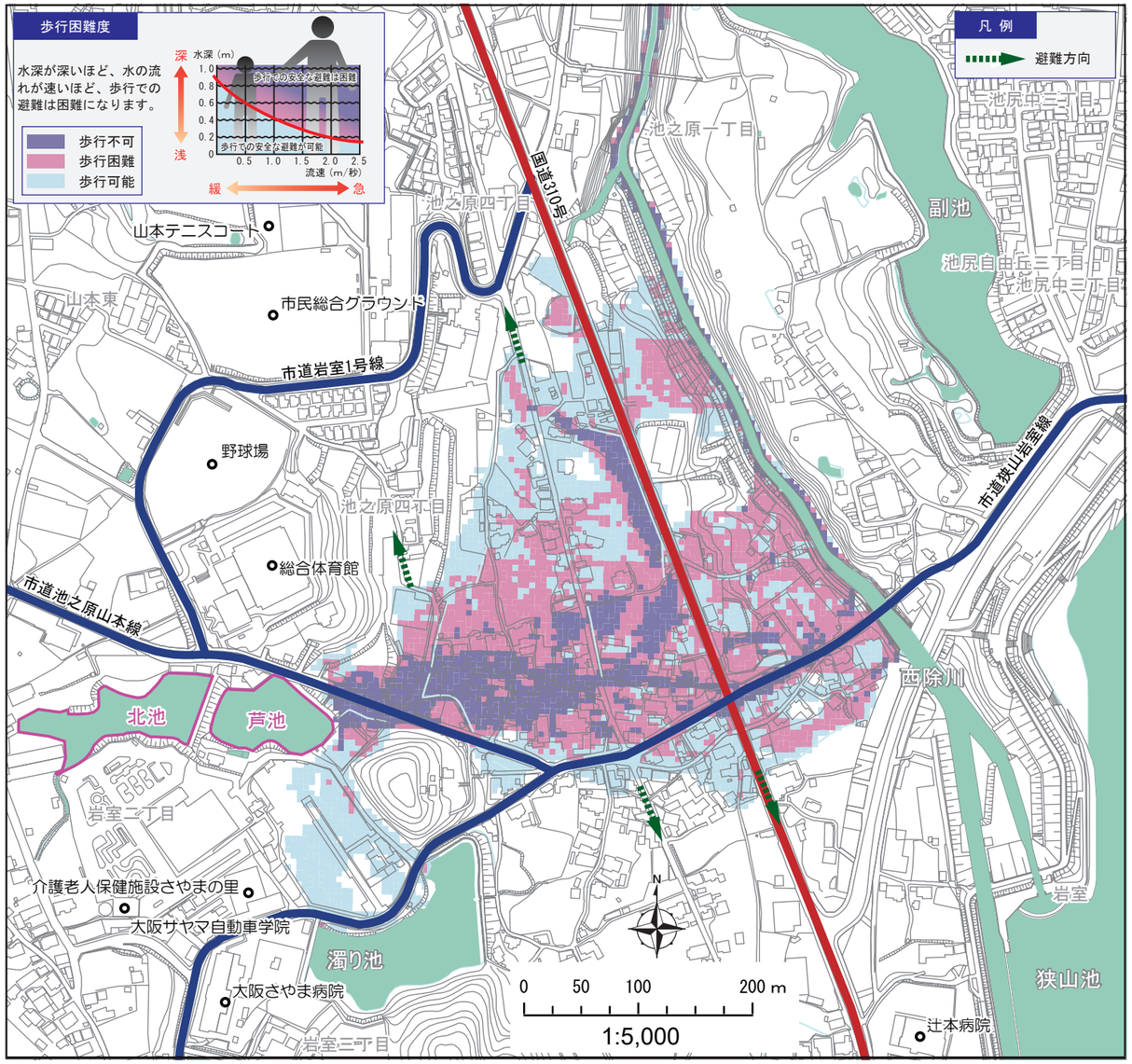
避難情報の種類	警戒レベル	みなさんのとるべき行動
避難準備・高齢者等避難開始	警戒レベル3	避難の準備を始めましょう。避難に時間のかかる方や、支援が必要な方が家族にいる場合は避難してください。
避難勧告	警戒レベル4	速やかに避難を始めましょう。
避難指示（緊急）	警戒レベル4	避難を完了しましょう。避難が遅れて周囲がすでに危険な場合は、なるべく高層で頑丈な建物に避難しましょう。

※気象状況などにより避難情報が聞こえない場合や、伝達が間に合わない場合もありますので、身の危険を感じたら早めに避難して下さい。

非常持出品
- □貴重品
- □携帯ラジオ
- □照明器具
- □衣類
- □非常食品
- □非常用道具類
- □救急・衛生用品
- □薬

4 歩行困難度と避難行動（歩行困難度に応じた避難行動を考えましょう）

自宅から一次避難所・避難所までの避難経路の歩行困難度を確認し、避難中の決壊に備えて、一時的に避難できる場所を把握しておきましょう。歩行不可となっている箇所は、水の勢いで流されてしまうおそれがあるため、特に注意が必要です。



【お問い合わせ先】　大阪狭山市役所　市民生活部　農政商工グループ　　TEL 072-366-0011（代表）